

# 杏咲く頃

横浜ユーラシア文化館企画展

— 絵筆と歩いたシルクロード

小間嘉幸絵画展



杏咲く頃 1985年 油絵、キャンバス

Koma Yoshiyuki: Landscape and People of the Silk Road

開館時間 10:00 ~ 16:30  
Hours

休館日 毎週月曜日。ただし11月23日(月)は開館、  
Closed 11月24日(火)は休館。  
Mondays (except 23 November), 24 November 2020.

観覧料 一般 300円、小・中学生 150円  
Admission 横浜市内在住 65歳以上 150円  
¥300 for adults; ¥150 for primary and junior high school students;  
¥150 for city residents 65 years old and above.  
・本企画展の観覧券で2階常設展示室、4階横浜都市発展記念館もご覧いただけます。  
・毎週土曜日は小学生・中学生・高校生は無料です。  
・「障害者手帳(療育手帳)」などをお持ちの方は無料です。

2020 10/3 (土) ~ 12/27 (日)

Saturday 3 October to Sunday 27 December 2020

## 日時指定オンラインチケットのご案内

ご観覧の際はオンラインで事前のチケット購入をお願い致します。  
購入・詳細は当館ホームページをご覧ください。  
チケット販売は9月26日(土)から開始します。

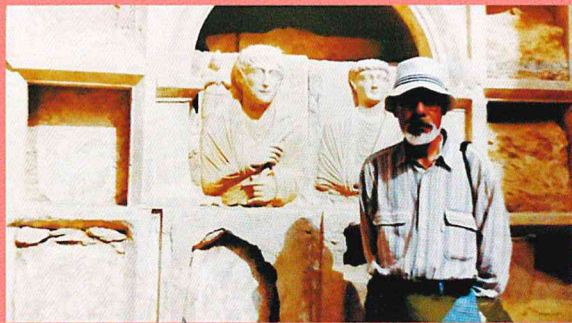
■ 展示会期等を変更する場合がありますので、最新の情報は当館  
ホームページまたはお電話にてご確認ください。

横浜ユーラシア文化館  
Yokohama Museum of Eurasian Cultures

主催: 横浜ユーラシア文化館 共催: 横浜市教育委員会 後援: 朝日新聞横浜総局、神奈川新聞社、東京新聞横浜支局、毎日新聞社横浜支局、読売新聞横浜支局、NHK横浜放送局、tvk

# 杏咲く頃

— 絵筆と歩いたシルクロード —  
小間嘉幸絵画展



小間嘉幸 奈良・シリアパルミラ遺跡学術調査団の調査地(東南墓地C号墓)にて

小間嘉幸(1929～2012)は東京で中学校の美術教師として教壇に立つ傍ら、国内の画壇で活躍しました。1970年代から約30年にわたりシルクロードを旅して、中国、中央アジア、西アジア各地の風景やその土地の人々を描き続けます。夕日に照らされた山々、ラクダに乗った遊牧民の姿、イスラームの廟へ参詣する人々等、力強いタッチと繊細な表現で描かれた作品からは、写実的でありながらも小間氏のシルクロードを描く情熱とそこに暮らす人々への温かいまなざしが感じとれます。作品の中には、アフガニスタンのパーミヤン大仏やシリアのパルミラ遺跡のように戦乱によって失われた貴重な遺跡の姿がとどめられています。

横浜ユーラシア文化館は2019年に作品の寄贈を受けました。本展では、油彩画を主体に、水彩画や題材に関わる資料を展示し、在りし日のシルクロードの風景と人々の姿をお伝えします。



パルミラ 油絵、キャンバス

【日時指定オンラインチケットのご案内】  
購入・詳細は、当館ホームページをご覧ください。  
<http://www.eurasia.city.yokohama.jp>



## 横浜ユーラシア文化館 Yokohama Museum of EurAsian Cultures

〒231-0021 横浜市中区日本大通12  
Tel. 045-663-2424 Fax. 045-663-2453  
<http://www.eurasia.city.yokohama.jp/>  
12 Nihon-odori, Naka-ku, Yokohama, Japan 231-0021



### アクセス

- みなとみらい線日本大通り駅 3番出口から徒歩0分
- JR関内駅南口・市営地下鉄関内駅 1番出口から徒歩約10分
- 市営バス「日本大通り駅県庁前」下車 徒歩1分

### 【画歴】

- 1929 群馬県富岡市に生まれる
- 1952 多摩美術大学油絵学科卒業
- 1953- 光風会初入選(入選13回)
- 1961- 日展初入選(入選35回)
- 1966-2003 富岡市立美術博物館、銀座文芸春秋画廊、東京セントラル絵画館、銀座望月画廊、高崎・横浜高島屋、立川曙画廊他で個展、11回
- 1974-2002 白日会展に毎年出品、会員選抜展多数(日本橋三越、梅田近代美術館他)
- 1976- 富岡市立美術博物館、資生堂画廊、丸善画廊他で企画・グループ展、多数
- 1993・2009 小間嘉幸・典子(娘)二人展、東京セントラル絵画館・高崎高島屋
- 2012 東京にて逝去
- 受賞歴 文部大臣賞・佳作賞(白日展)、金色有功賞(日本赤十字社)、紺綬褒章(富岡市立美術博物館)、船岡賞・佳作賞(光風会)



ムスタグアタ 雪山の王様(中国)



北京 故宮 紫禁城

### 【取材旅行記録】

- 1972 夏 ソ連、ウズベキスタン
- 1973 春 ソ連、アフガニスタン、ウズベキスタン
- 1975 レバノン、ギリシャ、イラク、トルコ
- 1976 秋 アフガニスタン、イラン
- 1979 秋、1984 夏 中国
- 1989 シリア、ヨルダン
- 1991 春 中国、パキスタン
- 1992 春 シリア
- 1993 イタリア
- 1995 トルコ東部
- 1996 中国、パキスタン、レバノン
- 1998 イラン、トルクメニスタン、ウズベキスタン
- 1999 フランス、イタリア
- 2001 フランス
- 2004 フランス
- 2006 フランス



ベンジケントの道で 博物館前 (ウズベキスタン)



西アジアの土偶

### ■展示構成

- 第1章 シルクロードを描く—中国から西アジアへ—
- 第2章 シルクロードの人々に会う
- 第3章 絵筆が遺した遺跡の風景

### ■関連企画

観覧料無料

写真パネル展「敦煌壁画展」  
会場 1階旧第1玄関  
会期中開催

掲載資料は全て当館所蔵。



古代の土製ランプ